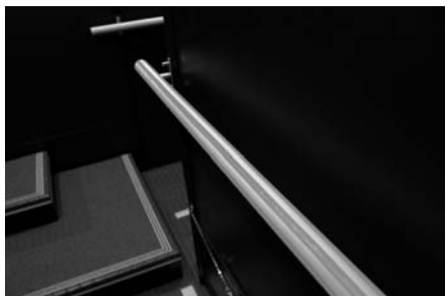


クローズアップ

避難誘導商品 編

昨今はBCP対応などの観点から、非常時に備えてビル内に備蓄品を用意するビルも増えてきた。ビルの防災アイテムは備蓄品以外にも多くの商材が取り扱われている。今回は避難時の二次災害を防ぎ、ビルの防災能力を上げる役割を持つ避難誘導を行う商品にクローズアップしていく。



「暗闇でも安全に避難ができる」といっ起るのか分らない災害対策する必要があるため長時間光る蓄光材が必要とされてきました。蓄光材は太陽光が沈んだ明け方まで効果が持続しないといわれています。しかし、社内の蓄光製品は12時間発光が可能となっています。

タキロン

江口 真理子氏

創業以来プラスチック素材を加工し製品開発を行っているタキロン(大阪府大阪市)。高い加工成形技術によって作り出された製品は、業界の枠を超え様々な場所で活躍している。

高輝度かつ長残光の避難誘導商品

エルティアーアイ



東京営業所 所長 坂部 直基氏

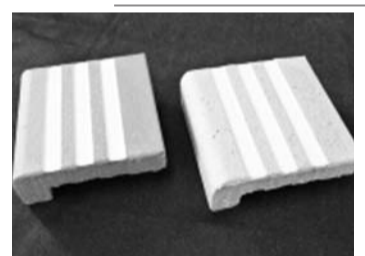
エルティアーアイ(東京都右京区)は太陽光や蛍光灯、白色系LEDの光を溜め、暗闇で長時間発光する蓄光式避難誘導製品を展開している。同社が開発する高輝度蓄光式誘導標識「a-FLAS H(アルファ・フラッシュ)」。シリーズはステックタイプで、消防法の最高基準S50級にも認定されている。本製品は施工が簡単で、貼り付けるだけで方が一の停電や災害に備えることができる。

安全性と高い省エネ性を実現

「世界トップクラスの明るさと長時間残光、施工性の良さが最大の特長である当製品は、取り付けが簡単なだけでなく電

「柔らかなプラスチック製の「ルミセーフフレックス」はハサミで切ることができ使用する場所にあった大きさを削り出せます。また張るだけで効果を発揮するため施工主が自ら設置することができ、工事や余分な手間や費用がかりません。階段段鼻部や手すりや壁面、通路の曲がり角に貼れるので災害時に安心して避難することができま

T.B.フリンティング



階段歩行を安全に

「万が一の際、遠くから見ても階段の位置が分かる、暗闇での段差がはつきりと分かる、滑りにくいという3つの特徴をもち、テープ素材と異なる防水性をもっているため屋外でも使用可能です」(江口氏)

足元を照らし避難誘導をサポート

蓄光性を有する表示板の開発や販売などを行い、安全な社会の創造を目指すT.B.フリンティング(東京都渋谷区)は高輝度・長残光、耐久性に優れた重歩行用安全アップスタイルを発売している。同製品は暗闇で危険な階段などで発光し、足元が分かり易く安全な避難誘導の手



消防法最高基準に認定

「長時間発光のテープタイプは国土交通省、総務省消防庁、海外でも採用されており、年々導入件数が増えています」(坂部氏)

「a-FLAS H」は白色系LED照明でも十分に蓄光が可能なたう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

プロオーナーになるための 財務基礎知識2

「シンジケートローン」は協調融資と日本語訳される場合が多くみられますが、複数の金融機関が一つのグループ(「シンジケート団」となると単一の契約書のもとに借入人に対して行う貸付のことをいいます。シンジケートローンは、欧米の金融スタイルからきていますので、従来の日本の貸付にはない言葉や概念があります。

1. シンジケートローンとは 不動産の金額は通常大きくなりますが、特に大規模開発などにおける資金調達しやすくとすると、金額が大きすぎて一つの銀行だけでは対応できないケースがあります。このような場合、他の金融機関を召集して融資を行うようなケースがあります。このような融資スタイルを「シンジケートローン」といいます。シンジケートローンの契約は、譲渡が可能な契約書となっており、通常の貸付と比較すると、資金化が容易に行うことができます。

執筆者

かえでグループ
公認会計士 税理士
山下 章太氏

【プロフィール】
監査法人トーマツ、みずほ証券、東京スター銀行を経てかえでキャピタルマネージメント株式会社(旧:株式会社yenbridge)を設立。
流動化・証券化関連業務、不動産鑑定評価、デリバティブ評価などに従事。
【著書等】
中央経済社2009年8月「金融マンのための実践ファイナンス講座」中央経済社2010年4月「金融マンのための実践デリバティブ講座」中央経済社2011年4月「金融マンのための不動産ファイナンス講座」中央経済社2013年4月「図解為替デリバティブのしくみ」銀行研修社ターナーアワード・マネージャー賞2008年10月号「事業再生型M&Aから考える再生資金調達のポイント」第一法規JICPAジャーナル2006年8月「多様化する金融商品に対する会計上の整備について」第一法規JICPAジャーナル2005年5月「株式分割時における分割株式の評価額に関する考察」